2013年度春学期ウェルカムシート設置科目・講義概要

・「サービス創造入門」水曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月10日) 井上 義次 教授

この講義では、仕事について、働くということについての理解を深めることを目的とする。卒業後、どのような仕事を選択すべきか。そのためにこのサービス創造学部で何を学ぶべきかを考える。講義の進め方は、本学部にて支援・協力をいただく公式サポーター企業やその他の企業で活躍されている実務家を招き、業界や仕事を選択するまでのプロセス、仕事の楽しさ・辛さ、職場での人間関係、上司・同僚・顧客との関わりなど、職場での実際のエピソードを交えての講義をお願いする。

・「熱血講座1」火曜 4時限 (14:50~16:20) (初回開講日：4月9日) 今井 重男 准教授

本学の卒業生たちが毎回交代で、現役学生に伝えたいことを本気で熱く語りかけてくれる科目です。講師役の卒業生は、卒業年度も、仕事も、活躍する業界も多様ですが、母校を愛し、後輩を愛する方々ばかりです。テーマは、学生時代、卒業後の進路、仕事、人生など多様です。通常の講義からでは学び得ないことを、経験豊かな先輩OB・OGから学び取ってください。卒業生の方々は、商大生に「元気で、粘り強く、たくましい」人間に育ってほしいという一心で、忙しい仕事の合間を縫って講義の準備をしてくれています。その熱い気持ちをしっかりと受け止めて受講してください。

・「企業セミナー2」金曜 4時限 (14:50~16:20) (初回開講日：4月12日) 石井 泰幸 教授

本学部の公式サポーター企業を中心とした企業から、その企業についての講義を頂きます。講義内容は、会社の沿革、会社概要、経営環境、経営倫理、企業の社会的責任、経営理念、マーケティング、経営戦略、戦術、広告、国際化、技術開発、商品開発、財務システム、人材育成、人事制度などがあります。「サービス創造入門」、「ホスピタリティー」などで企業に対する学習意欲を高めた学生には、この講義を受けることで、企業のシステム全体のさらなる理解を期待したいと思います。なお、この講義では、主に、観光・交通・資産運用などの関連企業を中心に講義をしていただく予定です。

・「経営サポート業界セミナー」金曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月12日) 坂井 恵 准教授

この講義は、マーケティング、経営学、経済学、財務会計、情報などの本学部の専門分野を援用しながら、経営サポート業界の過去・現在・未来を学習し、業界の特徴などを深く理解することを目的とする。本学部の公式サポーター企業を含めて当該業界からゲストスピーカーを招き、最新の情報を摂取するだけでなく、理論的な分析を加えることによってバランスのよい理解を深める。

・「流通業界セミナー」木曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月11日) 今井 重男 准教授

現代の多様な流通業の経営と仕事について基本知識と考え方・発想について学習します。流通業は、企業数、店舗数が需要を超えているとされ、価格競争の激化、合併などの再編も進んでいる新陳代謝の激しい業界です。この流通業において、どのような経営をする企業が伸びているのか、あるいは消費者に受け入れられたのか、具体例を示しながら考察します。アカデミックな純粋な流通理論よりも実践的な知識習得を優先し、同業界への就職をめざしている学生や興味関心を持つ学生の現状認識が深まるよう講義を進めます。

・「マーケティング入門2」

火曜 5時限 (16:30~18:00) (初回開講日：4月9日) 石井 裕明 専任講師

金曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月12日) 安藤 和代 准教授

技術が発達し、類似した商品が溢れる現代では、どのようなマーケティングを展開するのかによって企業の業績は大きく左右される。本講では、マーケティング入門1で学んだマーケティングの基本概念を踏まえた上で、より実践的なマーケティングの概念や理論について説明する。講義を進めるにあたっては、マーケティングの考え方が現実のビジネスにおいてどのように使われているか理解してもらうため、できるだけ事例を用いて説明する。本講の目的は、マーケティングについてより深く理解し、将来のビジネスにおいて役立つ専門知識を身に付けることである。

・「マーケティング戦略論」金曜 3時限 (13:10~14:40) (初回開講日：4月12日) 松本 大吾 専任講師

本講義はマーケティングの応用科目に位置づけられる。基礎的なマーケティング知識を身に付けたことを前提に、応用領域としてマーケティング・コミュニケーション (MC) に関する知識を得ることを目的とする。特に、ブランドとMC、リレーションシップ・マーケティング、IMC、インタラクティブ・コミュニケーション、販売促進戦略などを扱う。

・「サービス・マーケティング」金曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月12日) 宮澤 薫 准教授

我が国においてサービス産業の重要性はますます高まっている。加えて、消費者の多様化、高度化したニーズに対応するため、サービスはメーカーのマーケティング活動にも幅広く取り入れられるようになってきている。本講義では、まずサービスの特異性、サービスとモノとの性質の違いを理解した上で、その性質に基づく特有のマーケティング戦略について学んでいく。また、サービス・マーケティングの実際について、ケーススタディを交えながらわかりやすく説明していく。

・「経営学入門 2」

月曜 3時限 (13:10~14:40) (初回開講日：4月8日) 中村 秋生 教授

金曜 3時限 (13:10~14:40) (初回開講日：4月12日) 池田 武俊 准教授

この講義は、経営学領域の学習するための導入科目として位置づけられるものである。そのため、経営学の基本的な課題や概念・理論を理解していくことが本講義の目標になる。経営学における中心的な考察対象は企業や企業活動である。そして、企業の活動は日々変化しながら、私たちの社会や生活に大きな影響を与えている。では、企業とはどのように活動しているのだろうか。企業の活動の意味を理解し、現在の社会を経営学という視点からとらえ、考えていくことができるようにするため、本講義では、企業活動と「管理」、「サービス・マネジメント」、「企業統治」の問題を中心に講義を進めていく。

・「経営革新論」金曜 4時限 (14:50~16:20) (初回開講日：4月12日) 池田 武俊 准教授

こんにちの企業を取り巻く経営環境下において、企業が競争力を維持し長期的に成長していくためには、自ら新しい技術や製品、サービスの開発を主導していくこと、新しい事業の仕組みを開発していくこと、つまり、イノベーションを実践していくことが重要な課題になっている。そして、そのような企業の活動の成果は、社会全体にも大きな影響を及ぼしている。そこで、この講義では、イノベーションを生み出す企業の活動やイノベーションと企業の成長、競争力との関係、社会に及ぼす影響などについて考えていく。

・「人的資源管理論」水曜 3時限 (13:10~14:40) (初回開講日：4月10日) 今井 重男 准教授

最大利潤の獲得を目指して、企業が従業員を経営資源(=人的資源)と捉え経営する際、どのような考えに依拠して活用すればよいのか、また彼らのやる気を高めればよいのかについて基礎的な枠組みを学びます。人的資源は短期的な戦略達成だけでなく、長期の競争力維持・強化に不可欠な経営資源です。すなわち、この資源を募集・採用、配置、評価、処遇、訓練することは、人的資源管理のもっとも重要な機能です。しかし、人的資源が感情を持つ“人”であることから、生き活きと働きがいを感じ、それとともに成長し満足を得ることなども欠かせない視点と考えられます。本講義では、人的資源管理の仕組みとともに、人の視点から働く意欲や働きがいについても考えます。人的資源管理が行われるのは企業に止まりません。官庁や NGO・NPO 組織などでも用いられますが、利潤原則に従う、もっとも一般的な営利企業を念頭に講義を進めます。

・「経営情報論」金曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月12日) 石井 泰幸 教授

現在、コンピュータは企業経営に欠かせないツールになっています。しかも、わが国のコンピュータを結ぶネットワーク環境は、国際的にも高い水準であり、その意味で、企業がコンピュータを活用するには恵まれた環境といえます。しかし、わが国の多くの企業はコンピュータを経営強化のツールにするために、様々な問題を解決してきた経緯があります。従って、コンピュータを活用するということは、単にコンピュータをうまく使いこなすことだけではなく、企業がコンピュータを必要とする局面をしっかりと把握し、自らの背丈にあったコンピュータ活用を行うべきなのです。以上より、本講義では、企業とコンピュータの関係を明らかにし、コンピュータ活用の可能性について学んでいきます。

・「経済学入門 1」木曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月11日) 岡崎 哲郎 教授

基本的な経済学の知識があれば新聞・ニュース・雑誌などで取り上げられる話題や日常生活での出来事をより深く論理的に理解することができる。この講義は経済学関連科目全体の入門科目であり、他の経済学関連科目を受講するのにあたって重要な分析ツールとなる需要と供給を中心に解説する。需要曲線と供給曲線の交点で価格が決定されることを中心に、需要曲線・供給曲線のシフト、弾力性、消費者余剰・生産者余剰・総余剰、トレードオフ、循環図などについて、多くの具体例を使いながら解説する。

・「ゲーム理論」月曜 2時限 (10:40~12:10) (初回開講日：4月8日) 岡崎 哲郎 教授

現在社会における企業の意思決定や個人の意思決定を考える際に、各主体間の戦略的相互依存関係を考えることは非常に重要となります。ゲーム理論の講義では、この問題に対する考え方や分析手法について学びながら、戦略的相互依存関係を考慮することによって明らかになってくる、個人の誘因の重要性、個人の行動と集団行動の帰結の関係、情報の持つ意味、社会におけるルールの機能等について学びます。

・「財務会計入門1」

月曜 2時限（10:40～12:10）（初回開講日：4月8日）坂井 恵 准教授

木曜 3時限（13:10～14:40）（初回開講日：4月11日）坂井 恵 准教授

この講義では、将来、ビジネスの世界で活躍することを目指す大学生が、最低限理解しておくべき財務会計の基礎を学習する。春学期に開講する財務会計入門1では、あらゆる組織の経営者や管理者に求められる基礎的素養を身につけることを目的として、財務や経理と呼ばれる仕事の一般的な内容、そこで実践される財務会計の意義、財務会計に用いられる財務諸表の基本的な仕組み等についての講義を行う。なお、この講義では、簿記技能の訓練は行わない。